

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	491	乳幼児の育成指導事業	会計	01	一般会計	
基本施策	08	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款	04	衛生費	
施策	1	子育て家庭に対する支援と親子の健康の確保	項	01	保健衛生費	
			目	01	保健衛生総務費	
			細目	103	母子保健事業	
			細々目	02	乳幼児の育成指導事業	
基本計画該当頁	58	コード	703000		評価者氏名	川合文秀
行革大綱の重点事項番号	1・6	担当部課名称	大山田支所健康福祉課		連絡先	47 - 1151 (内線) 220

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなのか)
乳幼児及びその保護者 (対象件数)		育児に対する正しい知識と技術を体得することで、保護者の子育て不安の解消が図れる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年事業内容	・乳幼児教室…身体測定の実施と保育相談及び栄養相談を保健師と栄養士が実施。(毎月第4水曜日)年12回 ・思春期対策「いのちの育み教室」…大山田小学校5年生を対象に、助産師によるいのちの大切さ、家族の愛情に気づき、すべてのいのちを大切にしようとする思いやりを育てる。また、妊婦の方に学校に来ていただき、胎児の心音を聞いたり、乳児とその母親とのふれあいをとおして、いのちの大切さについて考える機会とする。 ・乳児教室「ひかひか」…ベビーマッサージ、事故予防等について学び保護者間の交流をはかる機会とする。	
状況変化等	・育児相談、栄養相談を通して育児不安の軽減を図り、保護者間の交流により楽しく育児をする保護者が増加。一方、来所しない母子に問題を抱かえたケースも多いため、支援の強化を図る必要がある。 ・いのちの育み教室では、自分と他者両方の「いのち」の大切さを学ぶよい機会となっている。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
2 委託先	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
乳幼児相談参加者数	人	目標 実績 57	目標 250 実績 314	250	250
いのちの育み教室開催(1校)	人	目標 実績 57	目標 50 実績 49	50	50
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
参加率(参加者数/対象人数)	参加者の満足度(子育てに対する不安が軽減されたと感じる人の割合)	%	目標 実績 50	目標 60 実績 60	70	70
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	育児相談、栄養相談を通して子育てに対する不安を軽減する。
有効性	4	楽しみながら育児ができる保護者の増加や、思春期に「いのちの大切さ」を学ぶことで、思いやりの心を育てることができた。
達成度	4	思春期対策「いのちの育み教室」では、学校と共に事業を進めている。事業の後の児童からの感想文からも、この事業の意義の重要性が伺える。
効率性	4	現行の支出費用は必要であり、これ以上の削減は無理である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	乳幼児および児童の健やかな成育に必要な事業であり、現状維持する。また、来所者の拡大を図るため、訪問等の個別的な支援と合わせて強化する必要がある。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)
委託	工事	報償費		20	報償費		20	報償費		50	報償費		50
		需用費		18	需用費		38	需用費		13	需用費		13
		役員費			役員費		4						
進捗率(%)		事業費計(A)		38	事業費計(A)		62	事業費計(A)		63	事業費計(A)		63
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)		人 0
フルコスト(A)+(B)				758			782			783		63	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	38	62	63	63
Aの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
受益者負担				
その他				
一般財源	38	62	63	63
計	38	62	63	63
備考				
特定財源の名称・補助基本額・率				
地方債の区分と充当率等				